



ごりようかく

文責: 臼井富健 (教頭)

奇跡が起きた運動会!!!



運動会が順延もなく無事に終わりました。運動会直前の一週間、職員は、天気予報とにらめっこ。気象庁、日本気象協会、Yahoo!天気、weathernews…あらゆる情報をネットから検索しては、一喜一憂していました。「危ないかも」「できそうだよ」「なんとかしたい」「やりたい!」そんな言葉が、飛び交っていました。

前日の天気はまさに秋晴れ。「今日が運動会だったらよかったのに…」「明日雨が降るなんて考えられない…」教頭の私は、

そんな心境で1日過ごしていました。予報では、降水確率が60%。午前中から雨が降るという予報でした。しかし、雨の降る量は少なそうだったので、「やるかやらないか」の判断はなかなかつきませんでした。しかし、当日の朝、天気予報を確認してみると、できそうな予報に変わってきていました。また、校長、教頭、体育主任、教務主任で話し合い、やるという方向に決まりました。

同じ目標に向かって一致団結する本校の職員。やると決まったら、雨が降ろうが槍が降ろうが、その目標に向かって突き進みます。雨天短縮用のプログラムを修正したり、係児童にそのプログラムを配れるように印刷したり、低学年児童が見やすいように拡大した掲示用のプログラムを作ったりとあっという間に用意してくれました。先生方の底力を改めて感じた瞬間でした。「スゴイ!」の一言に尽きます。

覚悟を決めて臨んだ運動会ですが、8時頃にはまとまった雨が降り始め、寒さもあり、正直「どうなるの…」と思いました。しかし、その後、開会式を境に小ぶりになり、競技が進むにつれてどんどん天候が回復していきました。寒さは若干あったのですがグラウンドの状態としては最高のコンディションで競技に挑むことができました。最後、プログラムにはなかった全校ダンス「花いっぱい」まで行うことができ、最高の運動会がフィナーレを迎えました。

「中止して、24日にやろうか」とまで考えた運動会ですが、無事に終わることができました。まさに‘Miracle!’奇跡が起きた運動会です。保護者の皆様におかれましては、状況に合わせて対応して下さり本当にありがとうございました。次は田口峠遠足・マラソンです。よろしくお願ひします。



学校施設が改善されました

令和元年度に入り、学校施設の整備・修繕が進みましたのでお伝えします。学校からの要望に早急に対応していただいた佐久市及び教育委員会の皆様に感謝です。



＜南校舎2階 廊下窓に手すりがつきました＞

児童落下防止のために南校舎2階、廊下の窓側に手すりをつけていただきました。教室内はすでに整備されているので、これで児童の安全がより一層確保されました。



＜南校舎すべての教室窓に網戸がつきました＞

各教室の窓1枚は網戸が設置されていたのですが、すべての窓に取り付けてもらいました。本校は、自然に恵まれている反面、蜂の被害に遭いやすい場所でもあります。特にスズメバチが巣を作ることがよくあるので、これでスズメバチの侵入が防げます。



＜南校舎2階女子トイレに洋式トイレ1基増設＞

昨年度、南校舎1階女子トイレを1基洋式化していただき、今年度は2階の女子トイレの1基を洋式化していただきました。特に学校から要望したわけではないのですが、教育委員会からの申し出があり実現しました。



＜校庭東側 橋の修理完了。通行可能になりました＞

今まで壊れていて通行止めになっていた校庭東側の橋ですがこの夏、修理していただき、通れるようになりました。私も通ってみたのですが、とても快適でした。登下校や学校に遊びに来るときは通ってもいいことになっています。授業中は、許可なく通ることはできません。

飯森こずえ先生のご退職について



であいの館での飯森先生

5月より学習習慣形成支援員としてご勤務いただいた飯森こずえ先生ですが、本日をもってご退職されることとなりました。飯森先生の教育に対する姿勢には、私たちが学ぶべきものがたくさんありました。まだまだご活躍いただきたいのですが、新たな門出に祝福を送らせていただきます。本当にありがとうございます。なお、7日より、依田修子先生に学習習慣形成支援員としてお勤めいただくようになります。